

キャンパス移転に伴う教職員の居住に関するアンケート結果

2006年7月

九州大学新キャンパス計画推進室

アンケートの概要

調査対象

平成 18 年現在、九州大学に勤める伊都キャンパス移転対象部局の教職員

調査期間

平成 18 年 5 月 15 日～平成 18 年 6 月 9 日

調査方法

ホームページ上での無記名アンケート調査

回答者

総数 698 名（回答率約 32%） [前回 461 名、21%]

アンケート内容

個人の所属等に関する質問

所属、性別、年齢、住所、通勤手段等

キャンパス移転に伴う、希望・計画に関する質問

新キャンパスの印象、住み替えの有無等

「既に住み替えた」と回答された方への質問

住み替えた理由、良かったこと、不満に思うこと等

「いずれ住み替える」と回答された方への質問

時期、予定地域、選択理由、希望広さ、希望家賃等

「様子をみて考える」及び「住み替える予定はない」と答えた方への質問

その理由

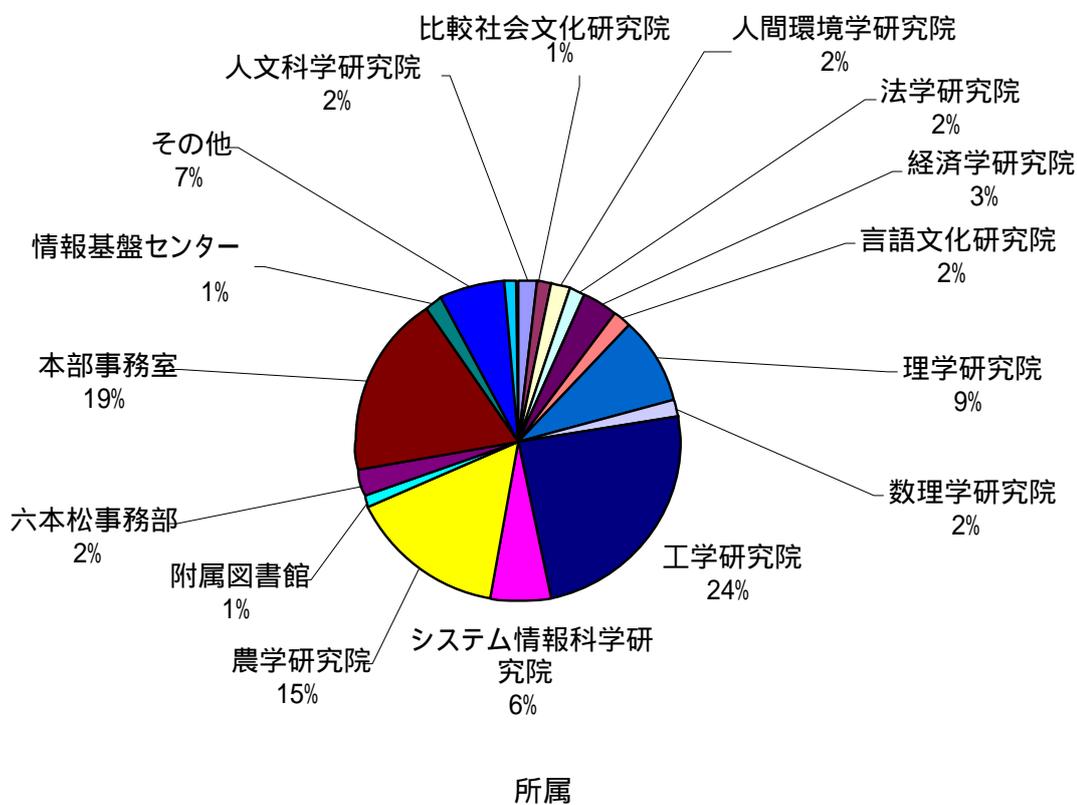
大学キャンパス移転に関するご意見

自由記述

問1. 所属

所属	
人文科学研究院	13
比較社会文化研究院	10
人間環境学研究院	14
法学研究院	12
経済学研究院	22
言語文化研究院	14
理学研究院	60
数理学研究院	14
工学研究院	166
システム情報科学研究院	44
農学研究院	108
附属図書館	8
六本松地区事務部	17
本部事務室	131
情報基盤センター	10
その他	46
無回答	9
合計	698

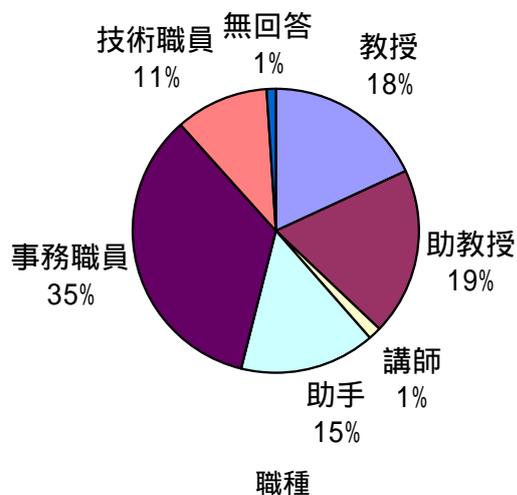
(単位:人)



問 2 . 職種

職種	
教授	126
助教授	134
講師	9
助手	108
事務職員	239
技術職員	74
無回答	8
合計	698

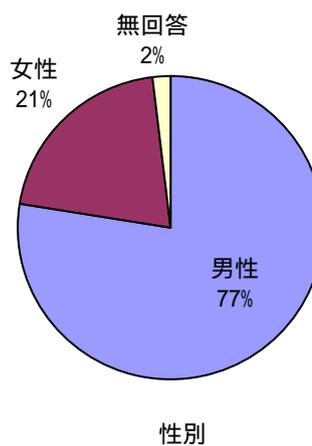
(単位:人)



問 3 . 性別

性別	
男性	540
女性	144
無回答	14
合計	698

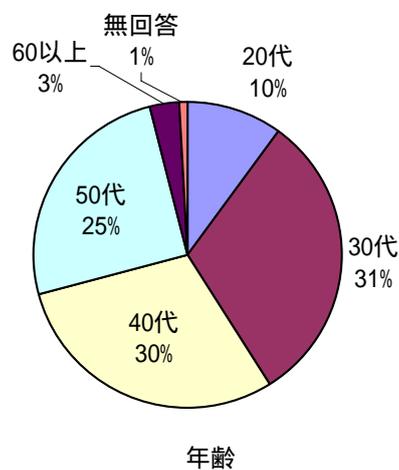
(単位:人)



問 4 . 年齢

年齢	
20代	70
30代	217
40代	207
50代	176
60以上	22
無回答	6
合計	698

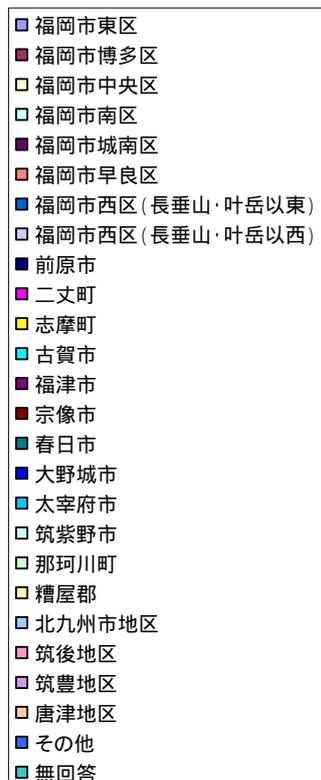
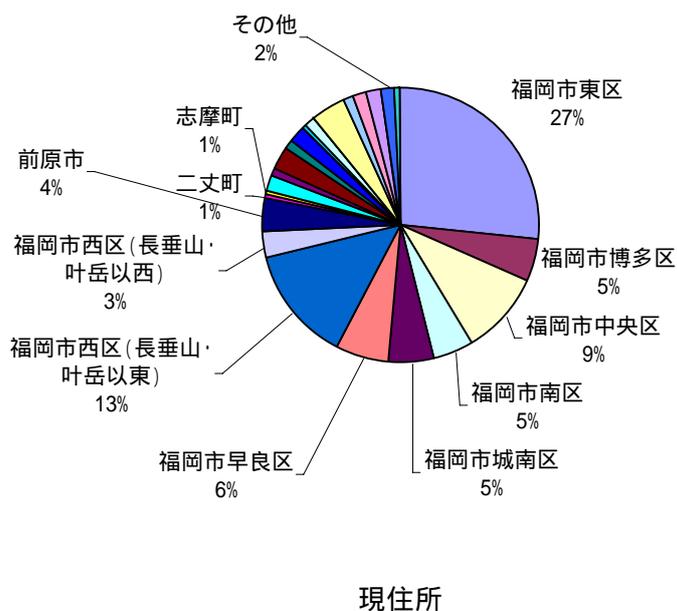
(単位:人)



問5.現在の住まい

現住所	
福岡市東区	187
福岡市博多区	35
福岡市中央区	66
福岡市南区	33
福岡市城南区	37
福岡市早良区	44
福岡市西区(長垂山・叶岳以东)	94
福岡市西区(長垂山・叶岳以西)	22
前原市	27
二丈町	3
志摩町	3
古賀市	14
福津市	6
宗像市	19
春日市	8
大野城市	12
太宰府市	4
筑紫野市	9
那珂川町	0
糟屋郡	28
北九州市地区	8
筑後地区	12
筑豊地区	12
唐津地区	0
その他	11
無回答	4
合計	698

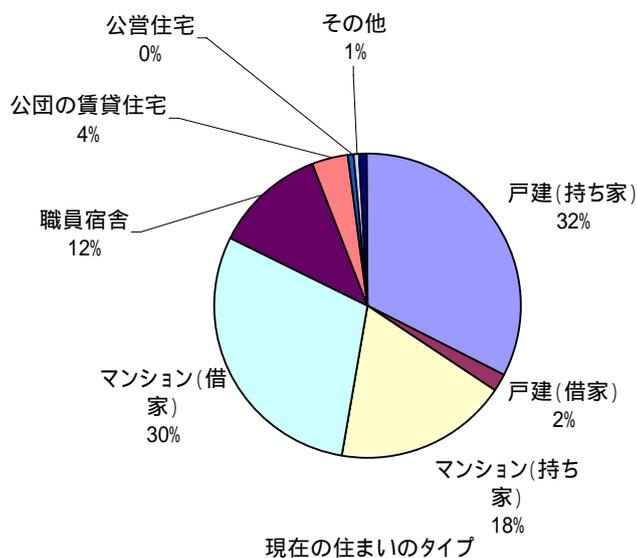
(単位:人)



問6. 現在の住まいのタイプ

現在の住まいのタイプ	
戸建(持ち家)	227
戸建(借家)	13
マンション(持ち家)	127
マンション(借家)	206
職員宿舎	84
公団の賃貸住宅	28
公営住宅	3
その他	5
無回答	5
合計	698

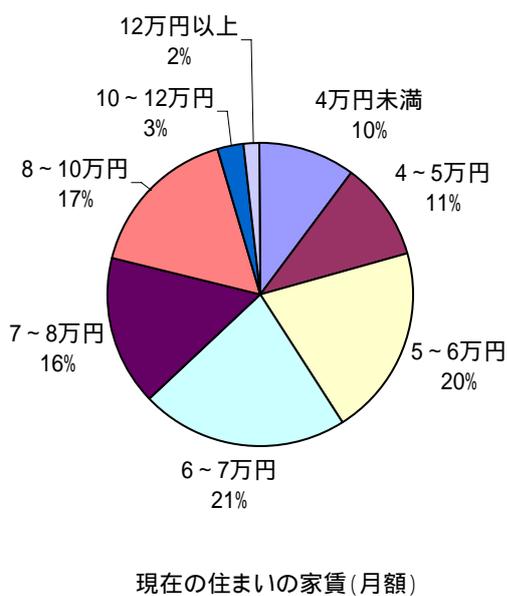
(単位:人)



問7. 問6で借家と答えた方の家賃月額

借家の家賃月額	
4万円未満	26
4~5万円	27
5~6万円	51
6~7万円	56
7~8万円	41
8~10万円	43
10~12万円	7
12万円以上	4
合計	255

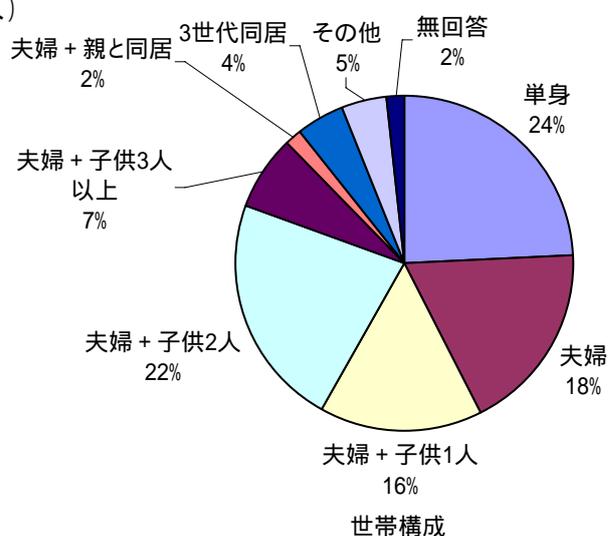
(単位:人)



問 8 . 世帯構成

世帯構成	
単身	168
夫婦	129
夫婦 + 子供1人	109
夫婦 + 子供2人	156
夫婦 + 子供3人以上	51
夫婦 + 親と同居	11
3世代同居	31
その他	32
無回答	11
合計	698

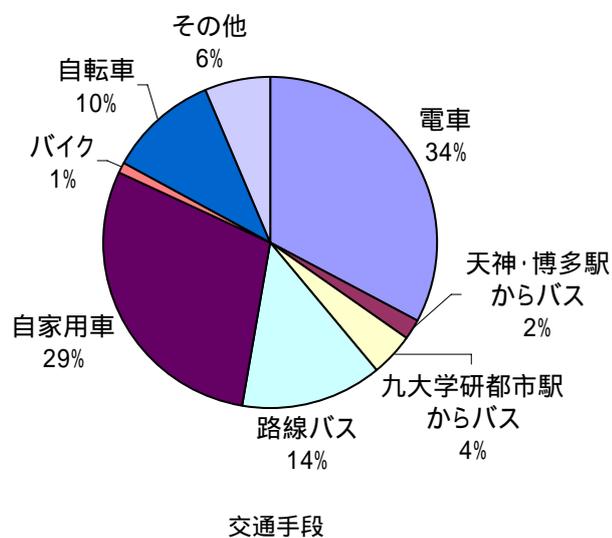
(単位:人)



問 9 . 大学までの主な交通手段 (複数回答)

交通手段	
電車	294
天神・博多駅からバス	17
九大学研都市駅からバス	39
路線バス	124
自家用車	262
バイク	10
自転車	94
その他	57

(単位:人)



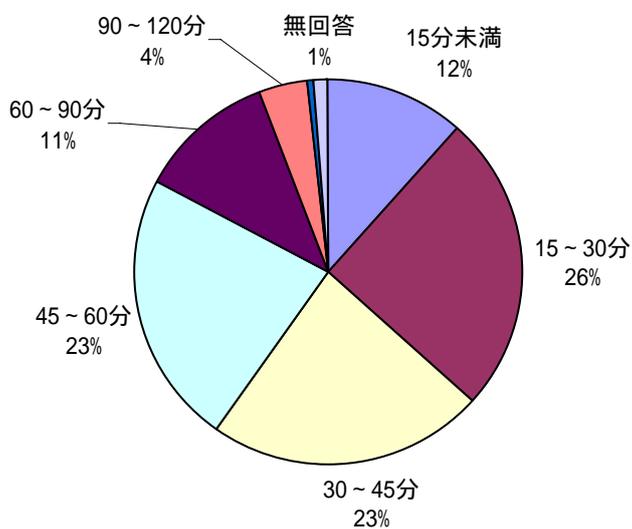
その他の回答

- ・ タクシー
- ・ 徒歩

問 10 . 大学までの通勤時間

通勤時間	
15分未満	82
15～30分	174
30～45分	161
45～60分	161
60～90分	79
90～120分	30
それ以上	3
無回答	8
合計	698

(単位:人)



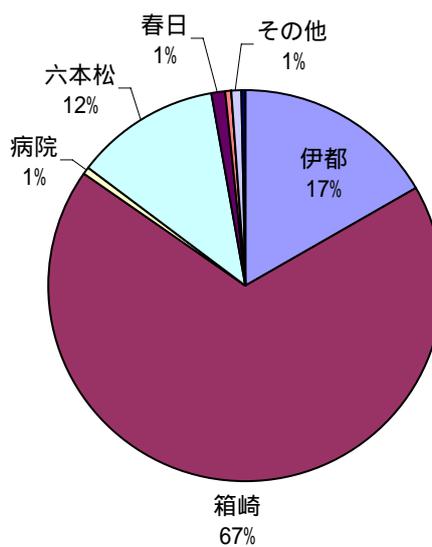
通勤時間

キャンパス移転に関して

問 11 . 現在の勤務場所

現在の勤務場所	
伊都	117
箱崎	474
病院	4
六本松	84
春日	8
原町	4
大橋	0
その他	5
無回答	2
合計	698

(単位:人)



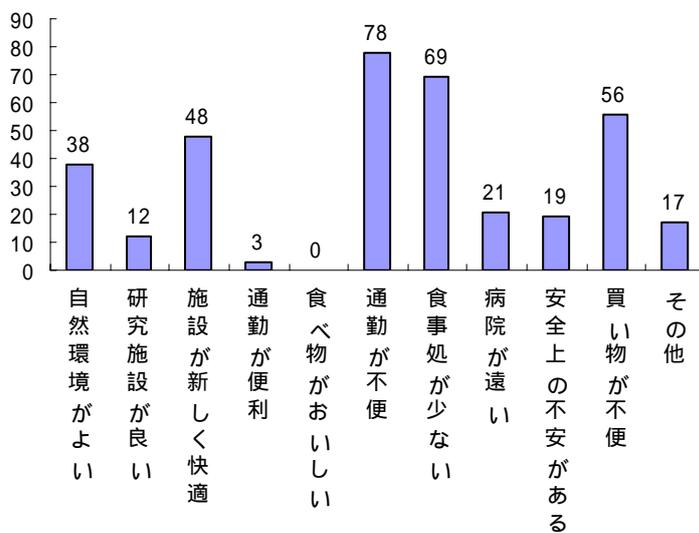
現在の勤務場所

問 11 で現在の勤務場所が「伊都」と回答された方への質問。(それ以外は問 13 へ)

問 12 . 新キャンパスの印象 (3 つ以内)

キャンパスの印象	
自然環境がよい	38
研究施設が良い	12
施設が新しく快適	48
通勤が便利	3
食べ物がおいしい	0
通勤が不便	78
食事処が少ない	69
病院が遠い	21
安全上の不安がある	19
買い物が不便	56
その他	17
合計	361

(単位:件数)



キャンパスの印象

その他の主な回答

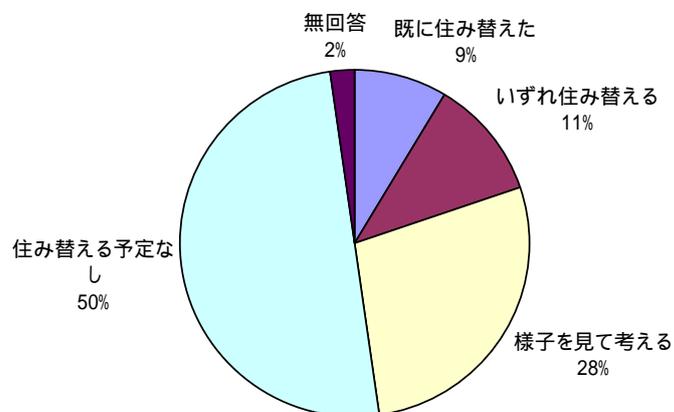
- ・ 学内に ATM などの施設不足
- ・ 学外の施設不足
- ・ 出張が不便

住居について

問 13 . キャンパス移転に伴う住居計画

移転に伴う住居計画	
既に住み替えた	60
いずれ住み替える	78
様子を見て考える	196
住み替える予定なし	349
無回答	15
合計	698

(単位:人)

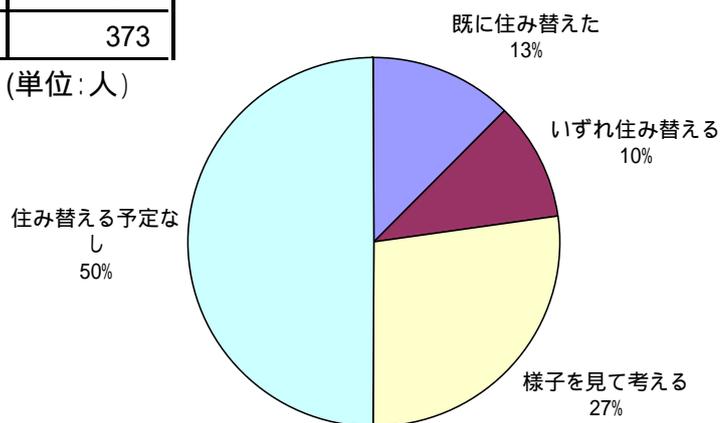


移転に伴う住居計画

問 13 (クロス集計). 移転に伴う住居計画：教員と職員別の集計

移転に伴う住居計画(教員)	
既に住み替えた	47
いずれ住み替える	38
様子を見て考える	102
住み替える予定なし	186
合計	373

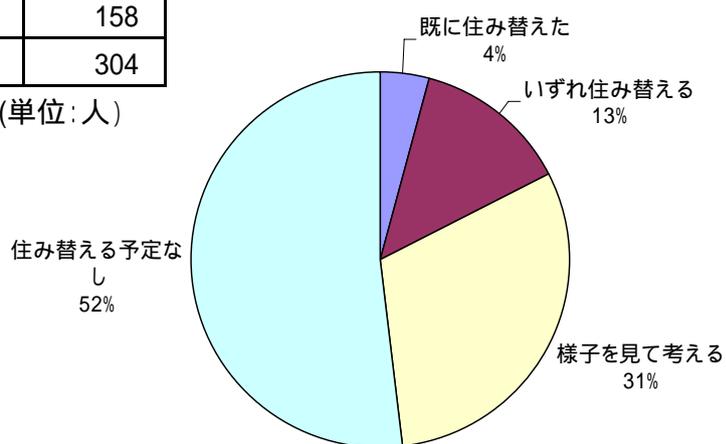
(単位:人)



移転に伴う住居計画(教員)

移転に伴う住居計画(職員)	
既に住み替えた	13
いずれ住み替える	40
様子を見て考える	93
住み替える予定なし	158
合計	304

(単位:人)



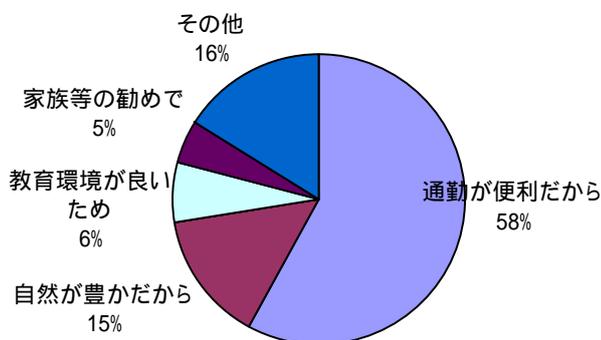
移転に伴う住居計画(職員)

問 13 において「既に住み替えた」と答えた方への質問

問 14 . 住み替えた理由

住み替えた理由	
通勤が便利だから	36
自然が豊かだから	9
食べ物がおいしいから	0
教育環境が良いため	4
家族等の勧めで	3
もともと地元であるから	0
その他	10
合計	62

(単位:人)

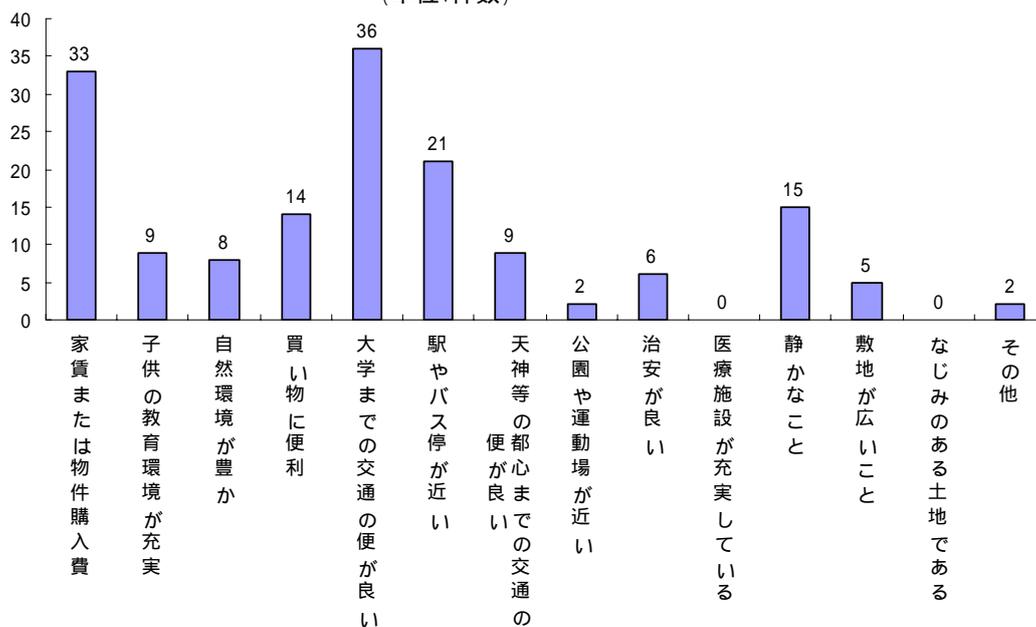


住み替えた理由

問 15 . 住み替える住居を選ぶにあたって、重要視したこと。(3つ以内)

住み替えの際に重要視した事柄	
家賃または物件購入費	33
子供の教育環境が充実していること	9
自然環境が豊かであること	8
買い物に便利であること	14
大学までの交通の便が良いこと	36
駅やバス停までの距離が近い	21
天神等の都心までの交通の便が良いこと	9
公園や運動場との距離が近いこと	2
治安が良い	6
医療施設が充実していること	0
静かなこと	15
敷地が広いこと	5
なじみのある土地であること	0
その他	2
合計	160

(単位:件数)



住み替えの際に重要視した事柄

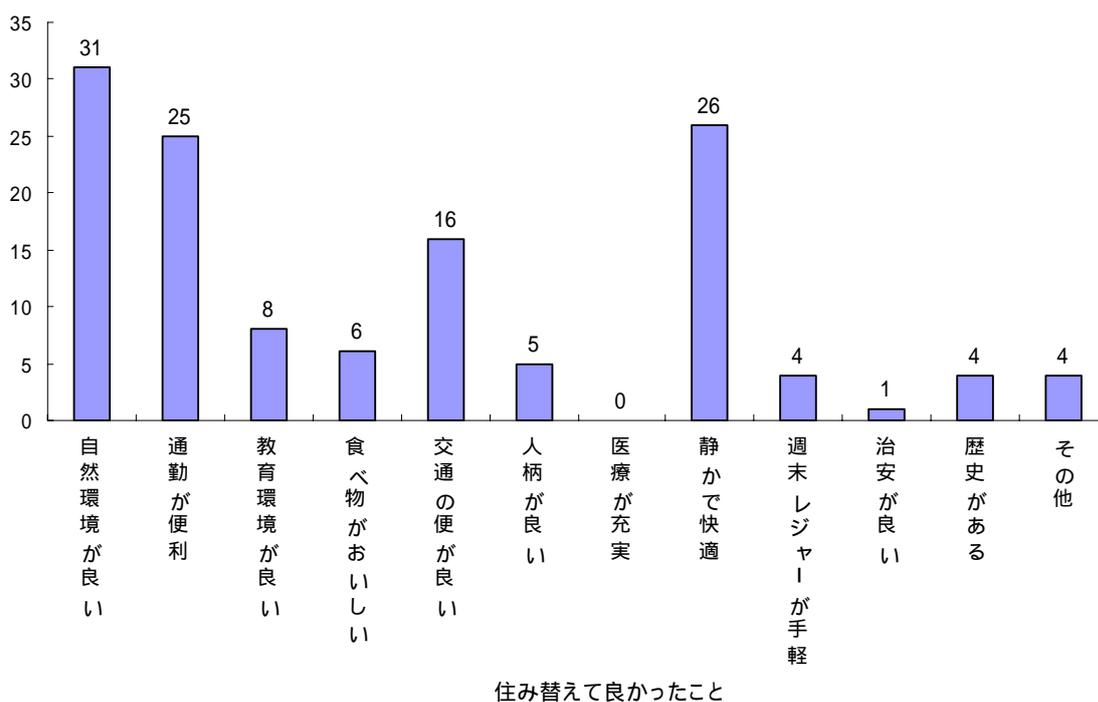
問 16 . 住み替えて良かったこと (3 つ以内)

住み替えて良かったこと	
自然環境が良い	31
通勤が便利	25
教育環境が良い	8
食べ物がおいしい	6
交通の便が良い	16
人柄が良い	5
医療が充実	0
静かで快適	26
週末レジャーが手軽	4
治安が良い	1
歴史がある	4
その他	4
合計	130

(単位:件数)

その他の主な回答

- ・家賃が安くて助かっている
- ・前に比べて楽になった



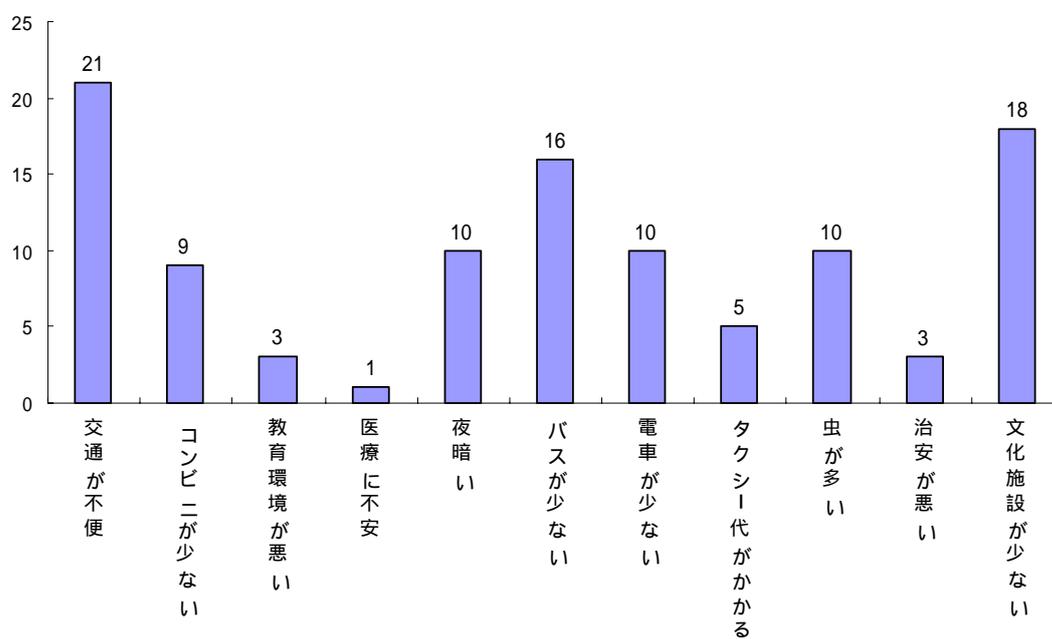
問 17 . 住環境に関する現在の不満 (3 つ以内)

住環境に関して現在の不満は何ですか	
交通が不便	21
コンビニが少ない	9
教育環境が悪い	3
医療に不安	1
夜暗い	10
バスが少ない	16
電車が少ない	10
タクシー代がかかる	5
虫が多い	10
治安が悪い	3
文化施設が少ない	18
その他	16
合計	122

(単位:件数)

その他の主な回答

- ・ 移転時期が延期されている
- ・ 家賃が高い
- ・ 箱崎まで遠い



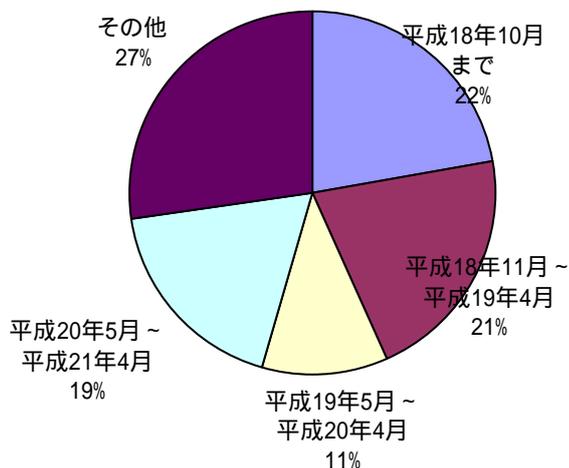
住環境に関して現在の不満

問 13 で「いずれ住み替える」と答えた方への質問

問 18．考えている転居時期について（最も近いと思われるもの）

転居時期	
平成18年10月まで	18
平成18年11月～平成19年4月	17
平成19年5月～平成20年4月	9
平成20年5月～平成21年4月	15
その他	22
合計	81

(単位:人)

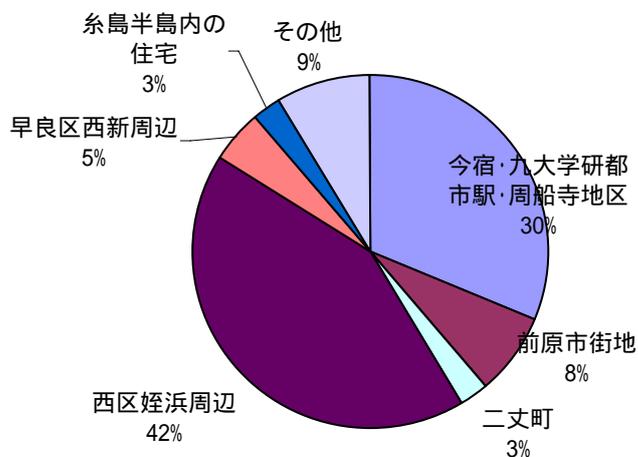


考えている転居時期について

問 19．今の時点での転居予定地

転居予定地	
今宿・九大学研都市駅・周船寺地区	25
前原市街地	6
志摩町市街地	0
二丈町	2
西区姪浜周辺	34
早良区西新周辺	4
糸島半島内の住宅	2
その他	7
合計	80

(単位:人)

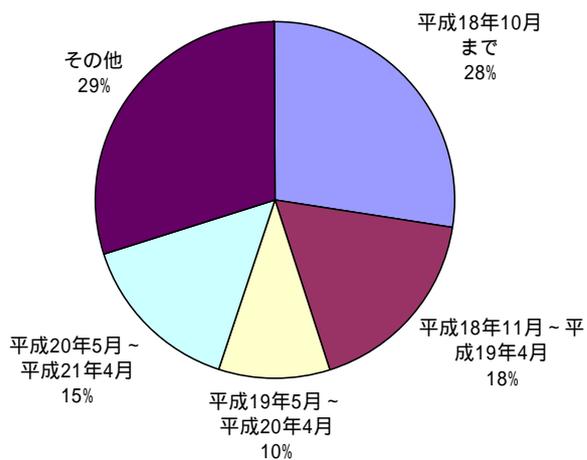


今の時点での転居予定地

問 18 (クロス集計). 考えている転居時期について：教員と職員別の集計

転居時期(教員)	
平成 18 年 10 月まで	11
平成 18 年 11 月～平成 19 年 4 月	7
平成 19 年 5 月～平成 20 年 4 月	4
平成 20 年 5 月～平成 21 年 4 月	6
その他	12
合計	40

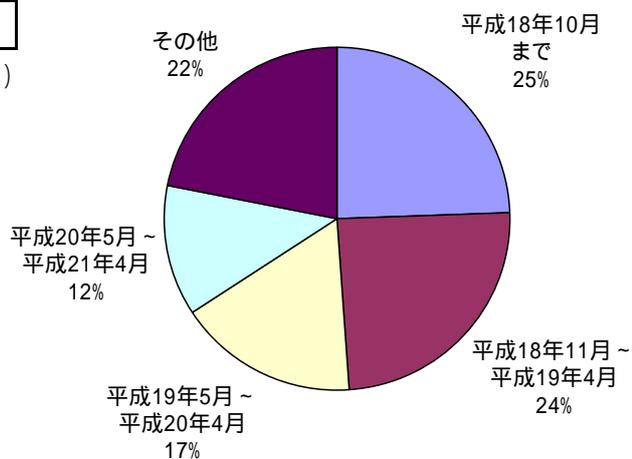
(単位:人)



転居時期(教員)

転居時期(職員)	
平成 18 年 10 月まで	10
平成 18 年 11 月～平成 19 年 4 月	10
平成 19 年 5 月～平成 20 年 4 月	7
平成 20 年 5 月～平成 21 年 4 月	5
その他	9
合計	41

(単位:人)

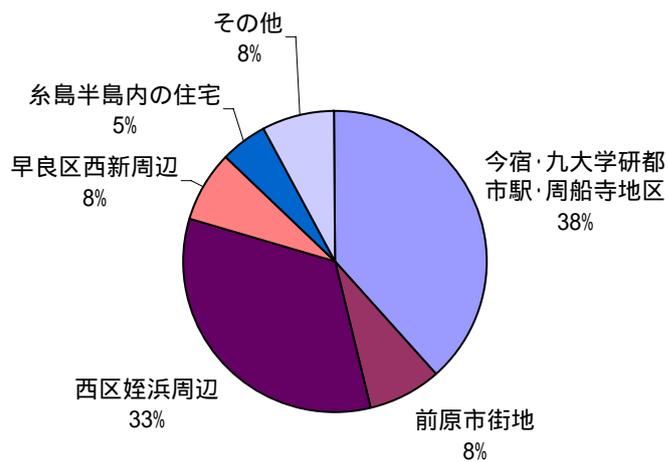


転居時期(職員)

問 19 (クロス集計). 今の時点での転居予定地：教員と職員別の集計

転居予定地(教員)	
今宿・九大学研都市駅・周船寺地区	15
前原市街地	3
志摩町市街地	0
二丈町	0
西区姪浜周辺	13
早良区西新周辺	3
糸島半島内の住宅	2
その他	3
合計	39

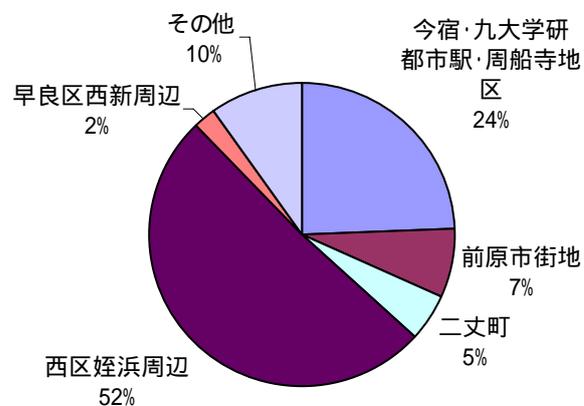
(単位:人)



転居予定地(教員)

転居予定地(職員)	
今宿・九大学研都市駅・周船寺地区	10
前原市街地	3
志摩町市街地	0
二丈町	2
西区姪浜周辺	21
早良区西新周辺	1
糸島半島内の住宅	0
その他	4
合計	41

(単位:人)

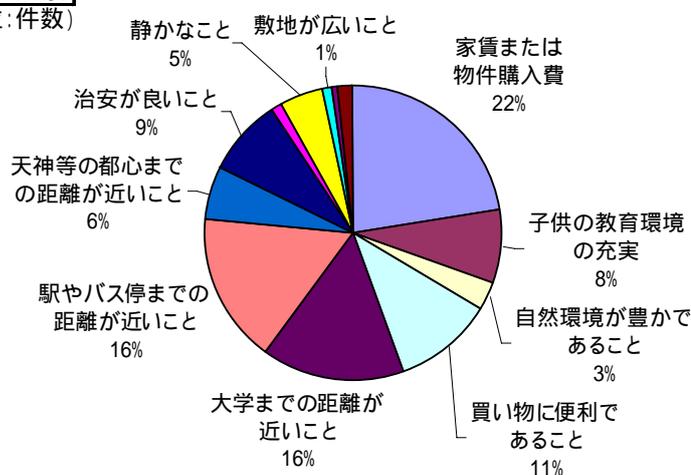


転居予定地(職員)

問 20 . 転居先を決定する際に重視するのはどのようなことか (3つ以内)

転居先を決定する際に特に重視すること	
家賃または物件購入費	52
子供の教育環境が充実していること	19
自然環境が豊かであること	7
買い物に便利であること	25
大学までの距離が近いこと	36
駅やバス停までの距離が近いこと	38
天神等の都心までの距離が近いこと	14
公園や運動場との距離が近いこと	0
治安が良いこと	20
医療施設が充実していること	2
静かなこと	11
敷地が広いこと	3
なじみのある土地であること	1
その他	4
合計	232

(単位:件数)



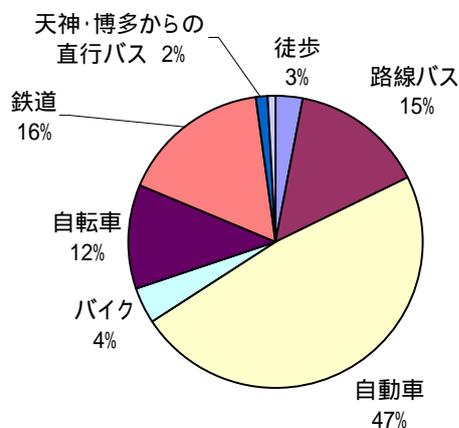
転居先決定の際の重視項目

問 21 . 住居から大学までの通勤に、どのような交通手段の利用を考えているか

(複数回答可)

予定される大学までの交通手段	
徒歩	4
路線バス	19
自動車	62
バイク	5
自転車	15
鉄道	21
天神・博多からの直行バス(西鉄バス)	2
その他	1
合計	129

(単位:件数)

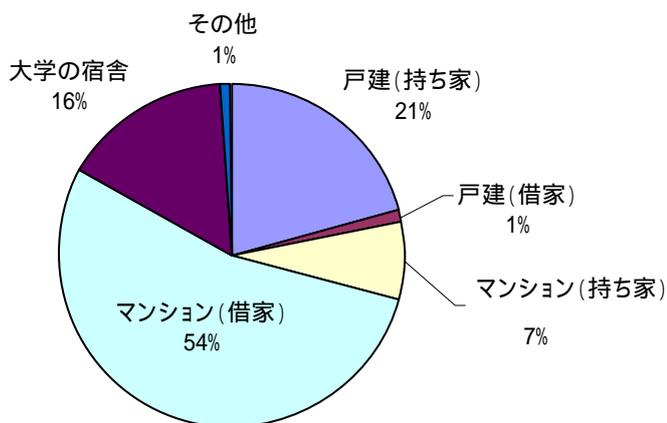


住居から大学までの通勤に考えている交通手段

問 22 . 転居する場合に希望する住居形態

希望形態	
戸建(持ち家)	17
戸建(借家)	1
マンション(持ち家)	6
マンション(借家)	44
大学の宿舎	13
定期借地	0
その他	1
合計	82

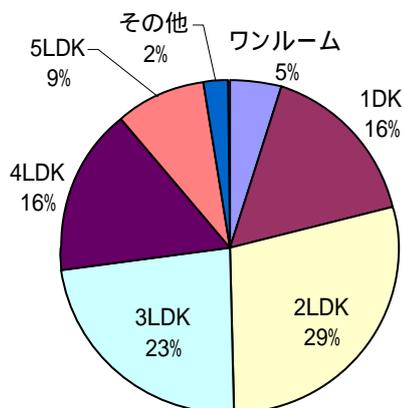
(単位:人)



問 23 . 希望する住居の広さ

希望の広さ	
ワンルーム	4
1DK	13
2LDK	23
3LDK	19
4LDK	13
5LDK	7
その他	2
合計	81

(単位:人)

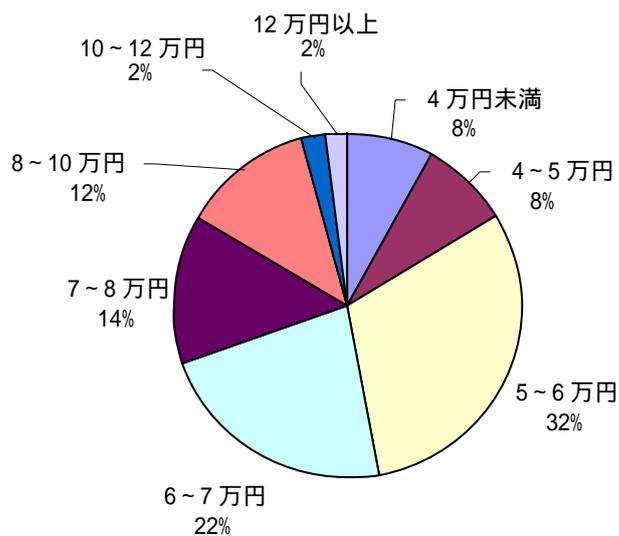


転居の際に希望する住居の広さ

問 24 . 希望する家賃 (問 22 で「借家」と答えた方への質問)

家賃の希望価格	
4万円未満	4
4～5万円	4
5～6万円	15
6～7万円	11
7～8万円	7
8～10万円	6
10～12万円	1
12万円以上	1
合計	49

(単位:人)

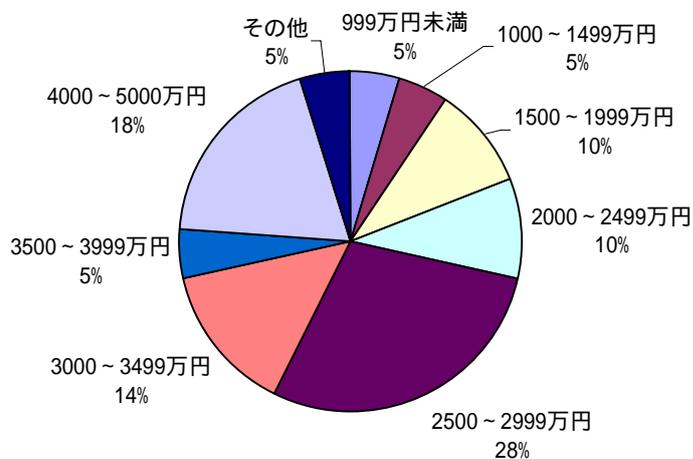


希望する家賃(月額)

問 25 . 希望する土地建物の購入費用について (問 22 で「持ち家」と答えた方への質問)

土地建物の購入費用	
999万円未満	1
1000～1499万円	1
1500～1999万円	2
2000～2499万円	2
2500～2999万円	6
3000～3499万円	3
3500～3999万円	1
4000～5000万円	4
その他	1
合計	21

(単位:人)



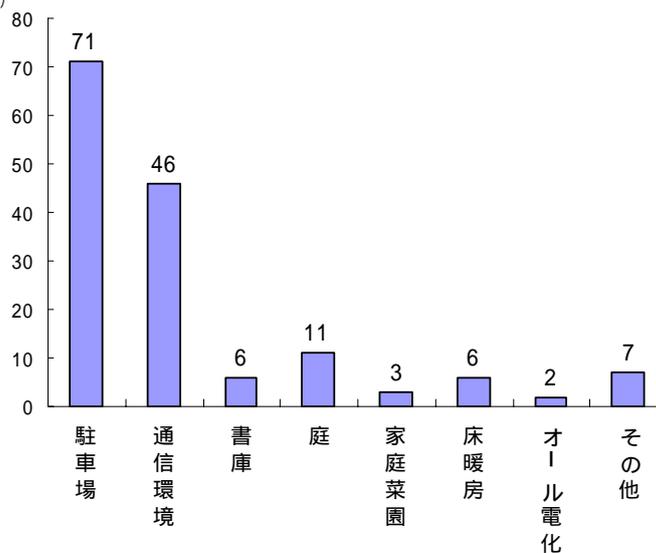
土地建物の購入費用

問 26 . 住宅を検討するうえで、絶対必要と思われる設備（2つ選択）

住宅を検討するうえで、必要と思われる設備	
駐車場	71
通信環境	46
書庫	6
庭	11
家庭菜園	3
床暖房	6
オール電化	2
その他	7
合計	152

(単位:件数)

- ・ ペット可であること
- ・ 防犯設備が整っていること



住宅を検討する上で、必要と思われる設備

問 13 で「様子を見て考える」及び「住み替える予定はない」と答えた方への質問

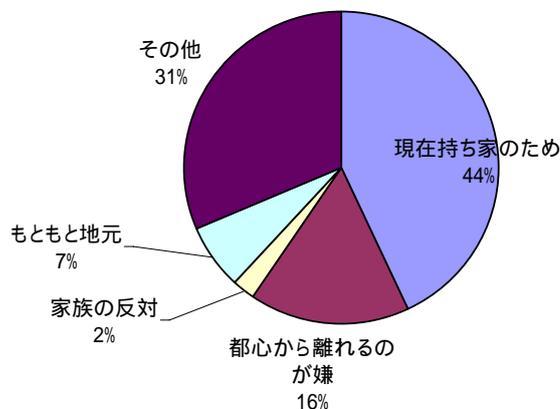
問 27 . なぜですか。

何故か	
現在持ち家のため	225
都心から離れるのが嫌	86
家族の反対	13
もともと地元	34
その他	164
合計	522

(単位:人)

その他の主な回答

- ・ 子供の学校や妻の職場を考慮して
- ・ 居住している場所から近い
- ・ 移転時期が不透明であるため
- ・ 現在の環境を気に入っているため
- ・ 利便性に不安があるため
- ・ 定年が近い
- ・ 様子を見てみる
- ・ 金銭的理由



「様子を見て考える」及び「住み替える予定はない」と答えたのは何故か

問 28 . 伊都キャンパス周辺の生活環境に関する意見（自由記述）と回答

本設問に直接関係のない回答は除外しています。

【まちづくり、周辺整備に関するご意見】

大学周辺の早急なまちづくりを望む。利便性の向上はもちろん、賑わいは夜間の安全対策にも通じる。特に食事処、病院、理髪店、クリーニング店等の誘致が必要。

九州大学学術研究都市構想をふまえて、地元まちづくり協議会に対し、推進機構、地元自治体、民間事業者と連携しつつ、本学学生、教職員のニーズにあった大学周辺のまちづくりを行って頂くよう要望しているところであり、頂いたご意見をお伝えします。

【施設に関するご意見】

郵便局、銀行、ATM等の生活利便施設、職員宿舎、職員寮、宿泊施設等の整備を希望する。

本年度に工学系の移転が完了し、ATM 利用者の増加が見込まれる状況となったことから、現在、日本郵政公社、福岡銀行、西日本シティ銀行に対し、ATM 設置の協議を行っています。

職員宿舎、職員寮についてはいまのところ整備予定はありませんので、周辺民間事業者の整備するアパート、マンション等をご利用ください。宿泊施設については、センター地区にホテル用地を準備し、民間事業者との連携を呼びかけているところです。

【自然環境等に関するご意見】

大学周辺の自然環境は素晴らしい。開発に当たっては環境に配慮し、また地元と一緒に進めていくべき。

2001(平成 13)年に「九州大学学術研究都市構想」として糸島半島の環境に配慮した開発構想が策定されており、緑地環境、歴史環境に配慮したまちづくりが行なわれます。なお、九州大学伊都キャンパスへの統合移転事業は、学内外の英知を結集して大規模事業における環境との共生を積極的に進め、大規模開発の範となる画期的な事業として注目に値するだけでなく、今後の土木事業の行うべき先進的な事例を示すものとして高く評価され、2002(平成 14)年に土木学会より環境賞が贈られています。

【交通関係に関するご意見】

公共交通機関のより一層の充実を望む。特にバスに関して便数、最終の時間など改善を望む。

民間交通事業者(JR九州、西鉄バス、昭和バス等)との打合せを必要に応じて行うとともに、工学系第2陣の移転に向けた運行計画をたて、より一層充実したダイヤの実現に向けて取り組みます。

その他

この他にもさまざまなご意見をいただきました。周辺行政機関、民間事業者等へお伝えするとともに、よりよい環境づくりにむけ、様々な取り組みを行います。